

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書の訂正報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2019年8月23日

【会社名】 ルネサスエレクトロニクス株式会社

【英訳名】 Renesas Electronics Corporation

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長兼CEO 柴田 英利

【本店の所在の場所】 東京都江東区豊洲三丁目2番24号

【電話番号】 03(6773)3000(代表)

【事務連絡者氏名】 企業法務部長 橋口 幸武

【最寄りの連絡場所】 東京都江東区豊洲三丁目2番24号

【電話番号】 03(6773)3000(代表)

【事務連絡者氏名】 企業法務部長 橋口 幸武

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 1 【臨時報告書の訂正報告書の提出理由】

2019年7月30日付で金融商品取引法第24条の5第4項および企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第2号の2の規定に基づき提出した新株予約権の発行に関する臨時報告書の記載事項のうち、「新株予約権の発行価格」および「発行価額の総額」が2019年8月23日に確定し、また、「勧誘の相手方が提出会社に関係する会社として企業内容等の開示に関する内閣府令第2条第3項各号に規定する会社の取締役、会計参与、監査役、執行役又は使用人である場合には、当該会社と提出会社との間の関係」に誤記がありましたので、これらを訂正するため、金融商品取引法第24条の5第5項の規定に基づき、臨時報告書の訂正報告書を提出するものであります。

## 2 【訂正内容】

訂正箇所は\_\_\_を付して表示しております。

### 1 ルネサス エレクトロニクス株式会社 2019年度新株予約権第8号

#### 3. 新株予約権の発行価格

(訂正前)

発行価格は、二項モデルにより以下の基礎数値に基づき算出した1株当たりのオプション価格に付与株式数を乗じた金額とする。

但し、二項モデルによる算定方法は以下の通りである。

なお、新株予約権者は、当該払込金額の払込みに代えて、当社に対する金銭債権をもって相殺するものとし、金銭の払込みを要しないものとする。

割当日から権利行使終了日までの期間 $T$ を間隔 $\Delta t$ で等分割したとき、時点 $(i,j)$ におけるオプション価値 $C_{ij}$ は、株価変動性 $\sigma$ 、無リスクの利率 $r$ 、配当利回り $q$ を用いて、

$$C_{ij} = e^{-r\Delta t} (pC_{i+1,j+1} + (1-p)C_{i+1,j}) \quad \dots (1)$$

$$p = \frac{e^{(r-q)\Delta t} - d}{u - d}$$

$$u = e^{\sigma\sqrt{\Delta t}}$$

$$d = e^{-\sigma\sqrt{\Delta t}}$$

と表すことができる。

また、権利行使終了日時点におけるオプション価値は、株価 $S$ 、行使価格 $X$ を用いて、

$$C_{Nj} = \max(S \cdot u^j \cdot d^{N-j} - X, 0) \quad j=0,1,2,\dots,N$$

となる。ここで、 $N = \frac{T}{\Delta t}$  である。この権利行使終了日時点のオプション価値 $C_{Nj}$ を(1)式を用いて、 $i=N$ から $i=0$ までを逐次的に解くと、割当日時 $(0,0)$ におけるオプション価値 $C_{0,0}$ が得られ、これが1株当たりのオプション価値となる。

さらに、期中の行使が可能である期間には、(1)式の代わりに次式を用いることで、早期行使を考慮して1株当たりのオプション価値を求めることができる。

$$C_{ij} = \max(S \cdot u^j \cdot d^{i-j} - X, e^{-r\Delta t} (pC_{i+1,j+1} + (1-p)C_{i+1,j})) \quad \dots (2)$$

本件においては、割当日から権利確定日までの期間 $\tau$ については、(1)式、権利行使開始日から権利行使終了日までの期間 $(T-\tau)$ については、(2)式を用いて1株あたりのオプション価値 $C_{0,0}$ を算出した。

#### 1 株当たりのオプション価格(0,0)

オプションの発行日の株価( $S$ ): 2019年8月23日の東京証券取引所における当社普通株式の普通取引の終値(終値がない場合は、翌取引日の基準値段)

オプションの行使価格( $X$ ): 1円

割当日から権利確定日までの期間( ): 2.5年

割当日から権利行使終了日までのオプション期間 (  $T$  ) : 5 年

株価変動性 ( ) : オプションの発行日からオプション期間分遡った期間の各週の最終取引日における当社普通株式の普通取引の終値に基づき算出した変動率

無リスクの利子率 (  $r$  ) : 残存期間がオプション期間に対応する国債の割当日における利回り

配当利回り (  $q$  ) : 1 株あたりの配当金(2018年12月期の配当実績) ÷ オプションの発行日の株価

(訂正後)

新株予約権 1 個当たり 62,900円 ( 1 株あたり629円)

#### 4. 発行価額の総額

(訂正前)

951,217,300円

注) 上記金額は、本臨時報告書提出時の見込額(2019年7月29日時点の東京証券取引所における当社普通株式の終値を基準とする)である。

(訂正後)

966,584,300円

ルネサス エレクトロニクス株式会社 2019年度新株予約権第9号

12. 勧誘の相手方が提出会社に関係する会社として企業内容等の開示に関する内閣府令第2条第3項各号に規定する  
会社の取締役、会計参与、監査役、執行役又は使用人である場合には、当該会社と提出会社との間の関係

(訂正前)

当社の完全子会社である。

(訂正後)

該当事項はありません。